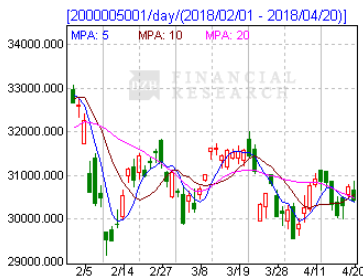




【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,462.94	-201.95	-0.82	0.42	-1.04	24,719.22
NASDAQ	7,146.13	-91.93	-1.27	0.56	3.52	6,903.39
日経225	22,162.24	-28.94	-0.13	1.76	-2.65	22,764.94
上海総合	3,071.54	-45.83	-1.47	-2.77	-7.12	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,760.85	-50.99	-1.34	-2.85	-6.70	4,030.86
ハンセン	30,418.33	-290.11	-0.94	-1.27	1.67	29,919.15
中国企業	12,054.23	-185.61	-1.52	-1.69	2.95	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.3%安と反落、上海総合指数は2.8%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.3%安と反落した。週前半はシリアを巡る地政学リスクの高まりや中国経済の減速懸念などを受け、ハンセン指数は17日まで4日続落。中国の預金準備率引き下げ発表を好感して18-19日は持ち直したが、20日には米中貿易摩擦の激化懸念を受けて再び売り込まれる展開となった。本土市場では上海総合指数が週間で2.8%安と反落。預金準備率引き下げの発表が相場の下支え要因となったが、弱い経済指標の発表や米中貿易摩擦の激化懸念が相場の重しとなった。

今週の展望:香港市場は不安定な展開か、引き続き米中貿易摩擦が不透明要因

香港市場は不安定な展開が予想される。核実験中止発表を受けた北朝鮮を巡る地政学リスクの後退は支援材料だが、中国の景気減速懸念や米中貿易摩擦の激化など不安要素を抱える中、不安定な値動きになる公算が大きい。特に貿易摩擦を巡って新たな制裁リストが公表された場合にはリスク回避の動きが加速する可能性がある。一方で1-3月期決算の発表本格化を受けて個別物色が活発化しそうだ。本土市場も北朝鮮リスクの後退は支援材料だが、景気減速や貿易摩擦への警戒感から不安定な値動きが予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位		
	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	CNOOC (00883)	12.92 5.04
2	中国蒙牛乳業 (02319)	28.30 3.66
3	中銀香港 (02388)	38.95 3.45
4	ベトロファイナ (00857)	5.87 2.98
5	中国旺旺 (00151)	6.69 2.92
6	東亜銀行 (00023)	33.40 2.61
7	ハンセン銀行 (00011)	194.30 2.37
8	華潤電力控股 (00836)	14.44 1.83
9	シパック (00386)	7.50 1.35
10	長江実業地産 (01113)	67.65 0.89
▼騰落率下位		
	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	瑞声科技 (02018)	121.30 -15.47
2	舜宇光学科技 (02382)	142.50 -8.65
3	吉利汽車 (00175)	21.90 -6.41
4	レノボグループ (00992)	3.79 -6.19
5	碧桂園 (02007)	15.60 -5.68
6	中国海外発展 (00688)	26.05 -5.62
7	恒安国際集団 (01044)	74.10 -5.30
8	新鴻基地産 (00016)	123.10 -4.72
9	AIAグループ (01299)	68.10 -3.40
10	中国平安保険 (02318)	81.50 -2.92

▼今週の主なイベント

- 4月26日(木)
- 【香港】貿易統計(3月)
- 4月27日(金)
- 【中国】工業企業利益(3月)
- 【米国】GDP速報値(1-3月)
- 【朝鮮】南北首脳会談

▼今週の期待材料

- ◆香港の住宅価格指標 CCL が再び過去最高値を更新、20日発表の最新値は前週比1.4%上昇の179.9ポイント
- ◆中国企業の17年本決算が好調、23日までに発表した比較可能な2357銘柄の純利益は前年比21%増
- ◆北朝鮮が核実験とICBM発射実験の中止を発表、27日に開かれる韓国との南北首脳会談に向け追い風に

▼今週の懸念材料

- ◆中国国家统计局発表の3月の主要経済指標で、固定資産投資と鉱工業生産が市場予想下回る弱い結果に
- ◆米商務省が米企業に対して中興通訓との取引を7年間禁止すると発表、米中貿易摩擦の新たな火種に
- ◆米通商代表部が早ければ今週中にも1000億米ドル相当の中国製品への追加関税リストを公表

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 種類株認める上場規則の改定が30日発効の見通し
- ☆ 中国中鉄 (00390) : 1-3月の新規受注額が21%増加、インフラ工事の受注は22%増
- ☆ チャイナ・ユニコム (00762) : 1-3月期決算は純利益3.5倍、3月の4G加入も拡大
- ☆ 華潤セメント (01313) : 1-3月期決算は純利益3倍、販売価格の上昇が寄与
- ☆ 中国工商銀行 (01398) : 27日に1-3月期決算を発表、市場予想は6%増益
- ☆ 中国中車 (01766) : 26日に1-3月期決算を発表、市場予想は14%増益
- ☆ 中国平安保険 (02318) : 傘下の平安健康医療科技、5月4日に香港市場に上場
- ☆ 中国人民財産保険 (02328) : 1-3月の保険料収入が20%増加、3月は19%増
- ★ レノボグループ (00992) : 米議会報告書でスパイの疑いがある企業として名指し非難
- ★ 瑞声科技 (02018) : 台湾TSMCが売上高見通しを下方修正、スマホ需要減に警戒感

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。